

2023-2024 強化指定事業 開講式次第

「彩の国 競技者・指導者育成プログラム 2030」

令和5年11月25日(土) 上尾公園陸上競技場

1 挨拶 埼玉陸上競技協会 理事長 竹村義人

2 事業説明 埼玉陸上競技協会 強化委員長 野川義則

3 ブロック主任紹介

※ グラウンドに移動後

1) ブロック別説明

2) ブロック別練習

にいまさんまる

2030の目標は4つあります

- 1) 全カテゴリーの競技者の競技力向上
- 2) 一貫指導体制・指導組織の充実
- 3) 指導者の資質向上・育成
- 4) 各カテゴリー・種目において全国出場者、入賞者の増加

にいまさんまる

2030は色々な事業を行っています

『強化指定事業』

- ・ ジュニアからエリートまでの年代を4つのカテゴリーに分類し強化選手を指定します
- ・ カテゴリー毎・ブロック毎に練習会・合宿・研修会をおこない指導します
- ・ 強化指定練習会以外の日程で強化部員スタッフ中心に会場校練習会を実施します
(日時、時間、場所、参加条件等を確認の上参加してください)

『指導者育成事業』

- ・ 埼玉陸協主催の指導者研修会・指導者講習会を実施します
- ・ 指導者育成対策として研修会へスタッフを派遣します
※ 全国小学生指導者中央研修会・陸連ジュニアコーチングクリニック・日ス協公認コーチ養成講習会

『指導者派遣事業』

- ・ 市町村陸協やクラブチームの練習会・講習会へスタッフを派遣します
- ・ 中学校の練習会・講習会へスタッフを派遣します

にいまさんまる

2030の強化方針

『組織的・計画的な強化策による一貫指導』

※ 埼玉陸上競技協会の考える一貫指導とは、「競技者に対して、同じ指導者が継続して指導していくシステムではなく、指導理念が一貫しており、各カテゴリーにおける競技者に対して同じ指導理念に基づく最適な指導をしていくシステム」のこと。

『ブロック別・カテゴリー別 強化の企画・実践』

『指導者の資質向上』

『強化委員会・普及委員会の連携』

2030 強化指定競技者の選考について

| U22・Senior | | P 指定 | G 指定 | S 指定 |
|------------|--------|--|----------------------------|----------------------------|
| U18 | 高1・2・3 | 日本選手権入賞 | 日本ランク 20 位以内 | |
| U15 | 中3 | 1. 日本ランク 5 位以内 2. 下記大会 5 位以内入賞 ・インターハイ ・国体 ・U18・U20 日本選手権 ・全日本中学・U16 (当該学年での順位、ランキングを対象とする) | G 標準記録 突破 | S 標準記録 突破 |
| | 中2 | | G 標準記録 突破 | S 標準記録 突破 |
| | 中1 | | | |
| U12 | 小5・6 | | G 標準記録 突破 ※U12 は指定 6 大会 | S 標準記録 突破 ※U12 は指定 6 大会 |

B 標準記録…該当者なしの種目・指定選手が少人数の種目・カテゴリーは下記大会の入賞者・ランキング上位者の中から指定することがある。

大会名 U-12：大会中止に伴い今年度は指定 4 大会（通常指定 6 大会）

U-15：県総体・Jr. 五輪選考会・県新人

U-18：県総体・県新人・関東高校選抜

※ 公認記録で標準記録を突破した者を指定する。

※ 対象とする記録は 4 月から 10 月までの期間と U12 指定大会で出された公認記録のみとする。

※ U12 競技者は指定された大会で突破した記録に限る。

指定大会：小学生クラブ交流会(5月・10月)・全国小学生陸上県予選会・彩の国 KIDS 陸上・全国小学生陸上・チャレンジカップ

※ 選出種目：U12 は全国交流大会実施種目とチャレンジカップ実施の 600m とする。U15・U18・U22・Senior は全種目とする。

※強化指定競技者の指定期間：11 月から翌年の 8 月末日までとする。